

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切に、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としあか

図書館開館10周年記念

色紙展の開催

▽とき 8月2日～9月29日まで
▽ところ 図書館1階および3階
展示コーナー

開館以来、毎年開催しているさまざまな講座の講師の方々に記念として色紙を書いていただいておりますが、10周年を記念して、これらの色紙を展示することになりました。展示総数60点で、文芸、ずいひつ、児童文学関係の作家や、落語家等さまざまな分野で活躍されている著名な方々の心のこもった色紙ばかりです。

展示された主な講座・講師を紹介いたします。

◎ 文芸関係

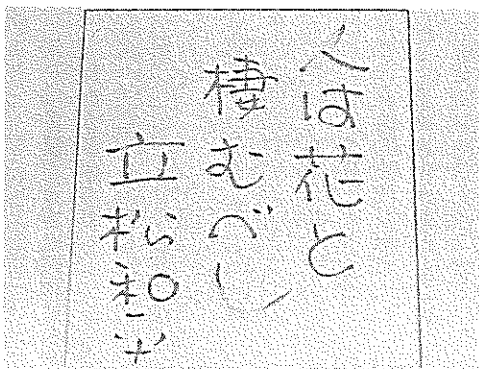
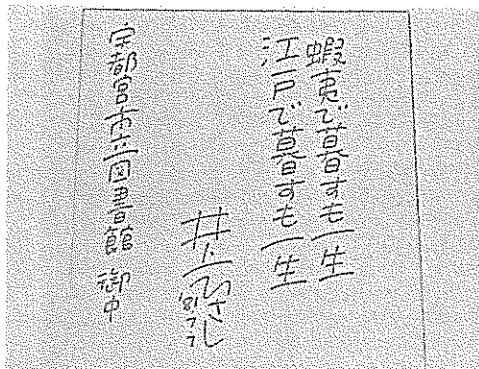
井上ひさし、つかこうへい、渡辺淳一、立松和平、阿刀田高、大岡信、大江健三郎、佐佐木幸綱、下重暁子氏等

◎ ずいひつ関係

田中澄江、筑紫哲也、志賀かう子、三木卓、木村治美、高木護、奥野健男氏等

◎ 児童文学関係

いわむらかずお、椋鳩十、内田莉沙子、立原えりか、まついのりこ、ヒサクニヒコ氏等
特に「うつのみやこども賞」受賞コーナーをもうけました。



◎ 落語関係

金原亭小駒、三遊亭吉窓、柳家ノ治、春風亭柳橋、立川談幸、林家正雀氏等



一日司書



7月25日から8月6日までの6日間、一日司書を実施しました。一日につき4名の、市内の小中学校から5・6年生が参加しました。内容は、午前中が図書館について説明と、図書館内見学。午後には、一般開架室と児童室のカウンターに入り、実際に貸出や返却を行いました。

カウンターでは、最初、戸惑いがちでしたが、利用者に声をかけられたりしているうちに、慣れてきたようで、時間がとても短かく感じたようでした。

参加してくれた小学生

▽岡良子(桜小6年)▽萩原 梢(桜小6年)▽山崎綾子(姿川第二小5年)▽高橋彩子(昭和小学5年)▽後藤恵梨子(陽東小5年)▽川野辺有美(姿川中央小5年)▽人見由加(姿川中央小5年)▽佐藤雅也(姿川第二小6年)▽大島芽衣子(緑ヶ丘小5年)▽西口里紗(宇大附属小5年)▽斎藤朋子(宇大附属小5年)▽渡辺理子(西小5年)▽大久保貴史(富士見小5年)▽佐藤美樹(陽南小5年)▽片岡美絵(陽南小5年)▽松本尚浩(峰小5年)▽飯沼才佳(峰小6年)▽武田めぐみ(峰小5年)▽大谷有希恵(西小5年)▽篠原大作(富士見小5年)▽平山陽子(富士見小5年)▽秋場美穂(富士見小5年)

講座・学問の窓

石川 衛三氏



石川衛三先生
 筑波大学名誉教授
 宇都宮市立図書館

7月14日(日)・21日(日)・28日(日)の3回にわたり、茨城大学の石川衛三教授を迎えて開催しました。

テーマは『言語と文化』とくに英語と日本語について考える」と題して、国際化時代という観点から、英語と日本語を見て、それぞれの背後に見える文化を中心に解説されました。

第一回目には、英語と日本語の「ことば」について、われわれが無意識のうちに使用している「ことば」の中には、それぞれの文化が凝集していると言う視点から「ことば」と「概念」はいわば一体のものであり、「概念」のない所に「ことば」は育たず、逆に「ことば」のない所に「概念」は社会的に確立しにくいことを、日本語

の「牛」の単語に対し、英語ではOX(オス牛)とCOW(メス牛)にみられる「性の区別」や「イエスカノーカ」などを例にあげて解説されました。

第2回目では、日本人と外国人の物の見方の違いについて、なぜか西洋人は究極の世界の原理を追究しようとする知的探求心が旺盛であり、すべて森羅万象は、ただひとつの大きな原理があつて、それから派生したものであるという統一原理を求める衝動が強いのである。また、神様は、絶対ひとつという意識が強く、絶えず神に見られているとの意識から、つよい自己規制を働かせてきた。それに對し日本人は、超越者を求める心をもたない代りに、イエスの集団に埋没し、その集団をいし他人の眼に映る自分の姿を恥じるという、きわめて個別的な状況の中でのみつよい自己規制と自己抑制を働かせてきたことを、日本語で表すと『そのネクタイはヒドイね』という表現になるのに対し、英語では『You badly wantawetie』と表わされるなどの例をあげて、行動的人間たる西洋人と静的で待ちの姿勢の日本人を対比して解説さ

れました。

最終回では、日本と西洋を分かつ文化的伝統の差異について、英語の『SEE NAPLES AND THEN DIE』という表現に対応する日本語として『日光をみないうちは結構というな』および『Take it easy』に対する『きをみなさんな』などの表現例をあげて、『英語の肯定的表現』に対応する『日本語の否定的表現』に着目し、西洋人と日本人のそれぞれ個性的な『歴史意識と美意識』が根源には大きく伏在していたのであつた。即ち、理念に生き、未来を志向する意志的な行動的な、要するに男性的な西洋人の現実に対するダイナミックで前向きの姿勢が結果的に肯定的表現をとらせる方向性を有し、他方『いまここ』なる現在の状況に明けくれる女性的日本人の、世間ないし、他人の眼を意識した自己抑制的な美意識ないし、表現意識とが相まって、自ずと否定的表現をとらせるのだと考えられると解説されました。

まとめに、物の考え方、感じ方、つきつめれば『気持』イコール『文化』であり、普遍化する方向の『物』イコール『文明』であり『文化』と『文明』のぶつかりあひの中で、自分たちと違った文化をもった人となかよくやっていくということが国際化であると締めくくりました。

郷土コーナー

ふるさとの本を紹介

『改訂版 野口雨情回想』

泉 濠太郎著 筑波書林発行

定価 一、二〇〇円

自分を「おじさん」、雨情氏からは、「坊や」と呼ばれ、幼い頃より雨情氏と親しんだ著者の回想で綴られたこの本は、読者に野口雨情氏の真実の姿を伝えています。また、この本を読んでいくと必ずと言っていいほどの大多数の私達の生き方とは、まったく異なる雨情氏の生き方につづかります。

―本文より―

「濠さんの信仰という意味は、どんな訳？」

「あのう、神とか仏とかと同じように――」

「お賽銭だの、お線香だの上げて拝むことでやんすか。いやア、あれとは違いやんす。あれは信仰じゃありません。……略」

「感謝でやんす。感謝の心で拝むんでやんす。神様や仏様ばかりでなく、おてんと様も、お月さまも、人間も動物も、草も木も、山も川も海も、みんな感謝の心で、おつきあい(交際)することが大切でお互いが、その心を精神の信仰とすれば、家内安全、商売繁昌でやんすよ。人間は、人間ばかりじゃ

ありません。生命のあるものすべてが、お互いさんのお蔭で生きてるんでやんすがな。……略

「……あのお月さんのお蔭で地球の大自然が、みんな美しい景色になる。そのお蔭を見落としちゃなりやせんぞ。その風景を眺めて人間は、美しい気持ちになり、さわやかな感情になり、安らかな世界を楽しむ。人間にとって混じり気の無い心を持つことは何よりも大切なことでやんす。お月様は、その心の力を恵んでくださりやす」

七つの子、青い眼の人形、枯れすき、証城寺の狸囃子など多くの童謡の作詞者として知られる野口雨情氏は、童心を尊重し、童心を童謡作法の魂とするのみならず、講演には、必ず童心を力説し、著書にも必ず執筆され、氏自身もまた童心であられ、文芸のみにかぎらず、童心こそ「人づくり」の基であり「人間生活」の宝であると鼓吹され、青年も壮年も大人も老人も童心であるべきことを主張されたとの事です。童心とは何なのか。何故童心が人にとって重要なのか。この本の中で語られる雨情氏の生き方を通して、童心を感じ理解できればと思います。

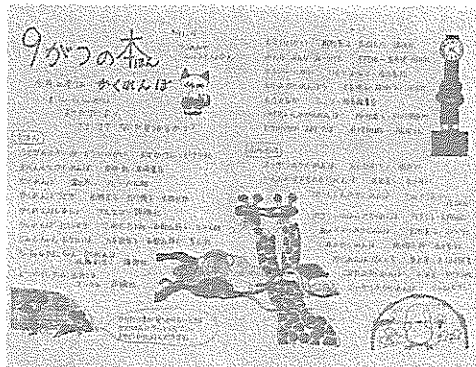
児童図書室から 知って得する インフォメーション

その1

「びっくりの本」

新刊本・新着本を毎月ちら
しで紹介。

本屋さんで見つけたあの本、
図書館で借りちゃおう。
でも貸出中の時もあるので
そんな時は予約をどうぞ。

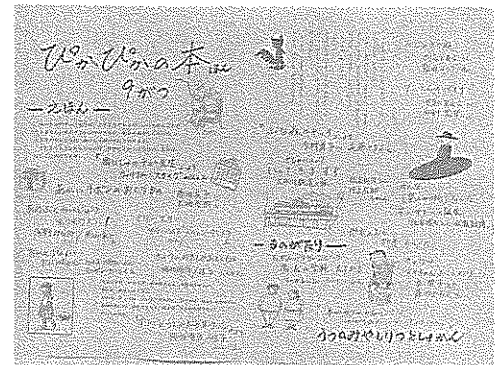


その2

「月の本」

毎月テーマを決めて、絵本・
よみものを紹介。

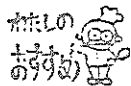
9月のテーマは「かくれん
ぼ」。誰がかくれているか
な？



その3

「ほん ほん ほんなほん」

児童図書室に入ってきたらと
一番目立つ所の壁に、こん
な本もおもしろいよ読んで
みてノみてノという



本を紹介。地味でなか
な子供達の手を取っ
てもらえないけど、中
身はバツグンにおもしろい
本。知識や科学を小さな子
にもわかりやすく伝える本。
などなど、一度手に取って
楽しんで下さい。

今年度予定12テーマ

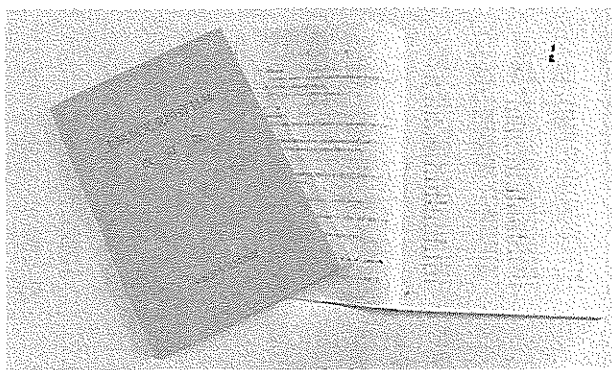
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
家出	しっぽ	風船・しゃぼん玉	海賊	かくれんぼ	家族	歌	ラジオ・テレビ	まいご	ポケット	レストラン	涙・なき虫

その4

「こんな本搜して」

「本のタイトルも、著者もわ
からないけど、おさるの子
が活躍するおはなしだった
と思うんだ……」

そんな時、この図書館で作
った『主題別児童図書目録』
が実力発揮！青くワニま
で103テーマの本を50音順に
配列してあります。みんな
もぜひ活用してね！君の搜
した本が見つかるよ。



その5

「本選びに悩んでいる、お母さ
ん方へ」

『うちの子三歳なの、どん
な本を読んであげたらいい
かしら？』こんな声が聞か
れます。

そんな時はぜひ職員におた
ずね下さい。子供はそれぞ
れ読書経験や、好みが違
います。その子にあったもの
を選んであげてほしいもの
です。

また、いろんな本を紹介し
た資料も用意してあります。
参考にして下さい。

おねがいコーナー

“借りた本はお早目に!!”

夏休み中、自由研究に、宿題工作、読書感
想文などで、図書館の本が大活躍したと思う
のだけれど、毎年、返却の遅れている方が多
くみられます。読み終わったら、なるべく早く
返しに来てね。

読み聞かせボランティア
養成講座①

▽日時：9月22日(日) 午前1時30分～3時30分

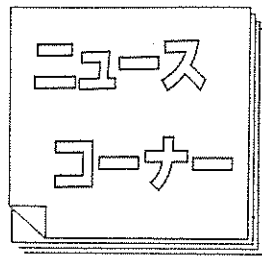
▽会場：図書館3階集会室

▽講師：山崎 翠氏(日本子ども本研究会等に所属。子どもの本に関する活動を行っている。)

▽定員：60名

▽申込み：9月13日(金)から、直接または電話で。

※どなたでも受講できます。



第54回落語会

落語会の模様を録音して、目の不自由な方々に郵送貸出をします。寄席の雰囲気つくりのためには、あなたの笑い声が一番です。

今回は特別出演として、金原亨駒之助さんをお招きします。ぜひともおでかけ下さい。

▽日時：9月21日(土)午後3時～5時

▽会場：市立図書館3階集会室

▽特別出演：金原亨駒之助

▽協力：のんき亭喜楽一門会

▽入場料：無料

※詳しくは、市立図書館360231へ。

寄贈

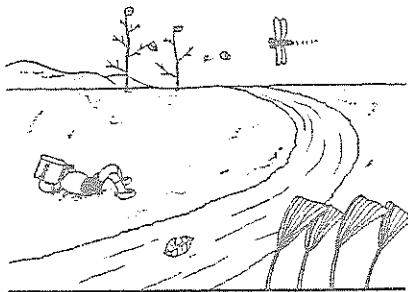
松村巧(日本天文名所旧跡案内、マルホ株式会社(国際花と緑の博覧会記念俳句集、甲府市役所(甲府市史通史編第一巻)、松下電器産業(松下幸之助発言集一六、大阪市役所(新修大阪市史第五巻)、日本語教育振興協会(日本語教育施設要覧一九九〇年版)、大分県立大分図書館(平成二年度野上彌生子賞読書感想文全国コンクール入選作品集)、森山良平(文藝春秋、日本女子社会教育会(図説ニューメディアと子ども)、佐久門紀次(ユリウス暦の農閑期に、平岡長太郎(我が国鉄道を始めた人々)、上倉文夫(福田)、他多数

ボランティアのみなさん
ありがとうございます

点字・声の図書製作
状況(3年5・6月)
▽点字図書「日本文学史」、「山のいのち」ほか19タイトル42冊
▽声の図書「予告殺人」、「暗闇坂の人喰いの木」ほか24タイトル136巻。

郵送貸出利用状況(5・6月)

▽点字図書 11人 37冊
点字雑誌 27人 27冊
▽声の図書 44人 371巻
声の雑誌 662人 1068巻
▽墨字本 12人 55冊



貸出状況

区 分	3年5月	3年6月
登 録 者 数	154,084人	154,853人
貸 出 人 数	館 内	11,734人
	館 外	1,139
	中央公民館	764
	雀宮公民館	968
	地区センター	489
	合 計	15,094
貸 出 冊 数	館 内	40,214人
	館 外	4,523
	中央公民館	2,522
	雀宮公民館	3,682
	地区センター	1,602
	合 計	52,543

(注)・登録者累計数は、開館からの累計数
・地区センターは篠井、清原地区センター内図書室

利 用 案 内

○開館時間

午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は
午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日
国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

○貸出は

図書・紙芝居 5冊
レコード・CD 5点
ビデオ・16ミリフィルム 5点

○講座の問合せ・申込み

電話または直接図書館へ
電話(36) 0231

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	⑭	18	19	20	21
22	⑮	⑯	25	26	27	28
29	⑰					